

臨床研究に関する公開情報

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

研究課題：心不全患者の予後に関する観察研究

1. 研究の対象

2015年4月1日から2025年3月31日の期間中に当院で心不全の診療を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

心不全とは、心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。日本における死因別死亡総数の順位では、心疾患による死亡は悪性新生物(癌)に次ぎ2番目に多いです。そのなかでも、心不全による死亡は心疾患の内訳のなかでもっとも死亡数が多い疾患です。しかも、加齢に伴い心不全に罹患率は上昇するため、今後、わが国でも高齢化にともない心不全患者数が増加していくことは間違いないとされています。近年、新しい心不全治療薬が導入され、治療の選択肢は増えていますが、いまだ心不全の予後は不良であり、生命に関わる疾患です。そのため、実臨床の現場において、治療を行うには、まだまだ考えなければならない課題が多く残されていると考えられます。本研究の目的としては、心不全として診療を受けられた患者さんの長期的な予後について、従来のような一般的な因子だけでなく、臨床現場に関わる詳細な因子を含めた関連を検索することになります。

研究は、実施承認日から2030年3月31日までの期間実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料・情報：病歴、治療歴、カルテ番号、血液 等

4. 外部への試料・情報の提供

データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、公立陶生病院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

公立陶生病院 循環器内科 長内 宏之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公立陶生病院 循環器内科

〒489-8642 瀬戸市西追分町160番地

TEL0561-82-5101 FAX 0561-82-9139

担当者：坂口 輝洋

-----以上